

2020年（令和2年）

# 定期代議員会議案書

日時 2020年（令和2年）3月15日(日) 午後2時  
会場 横浜市 神奈川県立かながわ労働プラザ

神奈川県ソフトテニス連盟



# 2020年（令和2年）定期代議員会議案書

## 目次

令和2年 定期代議員会次第	2
表彰者名簿	3
議案第1号 令和2年度事業計画案	9
<1>事業方針	9
<2>大会日程ならびに会場	11
<3>大会要項（中央大会等県外大会）について	11
<4>令和2年度登録方法と会費について	14
<5>令和2年度登録補助金について	14
議案第2号 令和2年度予算案	15
1. 総収入支出予算額	15
2. 一般会計収支予算書	16
3. 特別会計	19
(1) 国体関係費特別会計収支予算書	19
(2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書	20
(3) 第75回国体関東ブロック大会特別収支予算書	21
<b>別表</b>	
収入	
1. 登録会費収入の内訳	22
2. 大会参加料収入の内訳	23
3. 補助金収入の内訳	24
支出	
1. 大会参加料の内訳	24
代議員	25



# 表彰者名簿

## (公財) 日本ソフトテニス連盟表彰

- 1 支部功労賞 川又 信夫 殿 (元県連盟代議員)  
磯崎 薫 殿 (元県連盟代議員・現県連盟副会長)
- 2 優良団体賞 相洋高等学校 殿 (高体連)
- 3 全日本ランキング  
男子45 第3位 塚原 達也 殿 伊藤宗一郎 殿 (せせらぎクラブ)  
シニア女子70 第1位 秋山千代子 殿 (太陽クラブ)  
シニア男子75 第3位 柳川 真寛 殿 大野 太郎 殿  
(金剛寺クラブ・ひまわりスポーツクラブ)

## 神奈川県ソフトテニス連盟表彰

- 1 地域功労賞 坂田 義和 殿 (川崎協会)  
門倉久美子 殿 (相模原協会)  
藤上 計次 殿 (小田原協会)  
立林 正行 殿 (横須賀協会)  
鈴木 潔 殿 (県央協会)  
岸川 廣子 殿 (神奈川県レディース連盟)  
松井 秀範 殿 (神奈川県高体連)  
田中 祥章 殿 (神奈川県中体連)
- 2 優良団体賞 神奈川県立西湘高等学校 殿 (神奈川県高体連)

### 3 優秀賞（個人）

#### （1）ランキング第1位

小学男子	金野 壮冨 殿	赤阪 英昭 殿	（南大師ジュニア）
小学女子	可知 楓 殿	石津 緩奈 殿	（横須賀ドリームスポーツ少年団）
中学男子	鈴木 郁哉 殿	藤田 颯汰 殿	（平塚市立大住中学校）
中学女子	長谷川天紀 殿	閑田 真央 殿	（横浜市立領家中学校）
高校男子	澤田 浩輔 殿	工藤真明也 殿	（横浜創英高等学校）
高校女子	小澤 真洸 殿	橋詰れいな 殿	（日本大学藤沢高等学校）
大学男子	益田 一輝 殿	中坂 正紀 殿	（東海大学）
大学女子	古生 唯真 殿	富田めぐみ 殿	（東海大学）
一般男子	熊切 公洋 殿	寺澤 勇樹 殿	（せせらぎクラブ）
一般女子	高沢 彩花 殿	増田 美樹 殿	（せせらぎクラブ）
男子35	森本 直宏 殿	宮野 聡 殿	（JX 金属倉見・三浦クラブ）
男子45	鈴木 清志 殿	富永 理嗣 殿	（大和庭友会・ピンポンパンクラブ）
女子45	福室 祐子 殿	田辺 智美 殿	（藤沢市役所）
シニア男子50	米山 豊 殿	大中 和彦 殿	（厚木テニスクラブ・平塚市役所）
シニア女子50	西川 淳子 殿	高橋 智子 殿	（むつみクラブ）
シニア男子55	土井百合雄 殿	成瀬 政寛 殿	（横浜ドリームズ）
シニア女子55	飯塚あけみ 殿	黒木 真弓 殿	（横浜レディース）
シニア男子60	力石 要 殿	野仲 豊 殿	（横浜ドリームズ）
シニア女子60	金子 由美 殿	加藤 君子 殿	（横浜スマイル・三菱重工相模原）
シニア男子65	内田 洋一 殿	網倉 孝 殿	（神中倶楽部・横浜市役所）
シニア女子65	福田 節子 殿	荒井 陽子 殿	（湘南クラブ・横浜レディース）
シニア男子70	西 村 泰 殿	高橋 良一 殿	（JFE鉄友会）
（同ポイント2ペア）	石崎 和義 殿	宝力 良允 殿	（横浜市役所・逗子開成軟式庭球部OB会）
シニア女子70	筒井まさ子 殿	佐々木サナヘ 殿	（フコクテニスクラブ・太陽クラブ）
シニア男子75	谷山 征男 殿	前原 邦生 殿	（茅ヶ崎クラブ）
シニア女子75	黒田 妙子 殿	林 紀洋子 殿	（日の出川クラブ・横浜グリーン）

#### （2）神奈川県選手権大会（優勝）

小学校低学年男子	中山 椋太 殿	石井 翔太 殿	（大磯ジュニア）
小学校低学年女子	鈴木 緩華 殿	市川 結菜 殿	（藤沢ジュニア）
小学校高学年男子	金野 壮冨 殿	赤阪 英昭 殿	（南大師ジュニア）
小学校高学年女子	土屋 那奈 殿	遠藤 羽桜 殿	（座間ジュニア）
小学生シングルス男子	赤阪 英昭 殿		（南大師ジュニア）

小学生シングルス女子	高橋 萌楠 殿 (横浜PSC)
中学校男子	青木 真尋 殿 金崎隆之介 殿 (伊勢原市立伊勢原中学校)
中学校女子	平川さくら 殿 吉田 若菜 殿 (平塚市立金目中学校)
高校男子	澤田 浩輔 殿 工藤眞明也 殿 (横浜創英高等学校)
高校シングルス男子	決勝戦延期につき未決定
高校女子	曾我 七純 殿 田口 彩希 殿 (日本大学藤沢高等学校)
高校シングルス女子	吉野 真未 殿 (日本大学藤沢高等学校)
大学男子	益田 一輝 殿 中坂 正紀 殿 (東海大学)
大学女子	古生 唯真 殿 富田めぐみ 殿 (東海大学)
一般男子	奥山 将 殿 福田 勝吾 殿 (JX 金属倉見)
一般女子	後藤 理子 殿 野村 彩李 殿 (JONNY'S・東海大学)
男子35	森本 直宏 殿 宮野 聡 殿 (JX 金属倉見・三浦クラブ)
男子45	鈴木 清志 殿 富永 理嗣 殿 (大和庭友会・ピンポンパンクラブ)
女子45	福室 祐子 殿 田辺 智美 殿 (藤沢市役所)
シニア男子50	米山 豊 殿 大中 和彦 殿 (厚木テニスクラブ・平塚市役所)
シニア女子50	西川 淳子 殿 高橋 智子 殿 (むつみクラブ)
シニア男子55	土井百合雄 殿 成瀬 政寛 殿 (横浜ドリームズ)
シニア女子55	飯塚あけみ 殿 黒木 真弓 殿 (横浜レディース)
シニア男子60	力石 要 殿 野仲 豊 殿 (横浜ドリームズ)
シニア女子60	金子 由美 殿 加藤 君子 殿 (横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア男子65	内田 洋一 殿 網倉 孝 殿 (神中倶楽部・横浜市役所)
シニア女子65	福田 節子 殿 荒井 陽子 殿 (湘南クラブ・横浜レディース)
シニア男子70	西 村 泰 殿 高橋 良一 殿 (JFE鉄友会)
シニア女子70	秋山千代子 殿 内川 悦子 殿 (太陽クラブ)
シニア男子75	柳川 真寛 殿 大野 太郎 殿 (金剛寺クラブ・ひまわりスポーツクラブ)
シニア女子75	青島 俊枝 殿 斉藤美佐江 殿 (フコクテニスクラブ・さつきクラブ)

### (3) 関東選手権大会

男子35	優勝 米川 健一 殿 薄井 博一 殿 (藤沢市役所・せせらぎクラブ)
	第3位 三木 英治 殿 香川 大輔 殿 (せせらぎクラブ・厚木市役所)
女子45	第3位 田中 道子 殿 (横浜レディース)
シニア男子60	第3位 太田 孝史 殿 関和 栄次 殿 (北相ソフトテニスクラブ ・厚木テニスクラブ)
シニア女子60	第3位 金子 由美 殿 加藤 君子 殿 (横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア男子65	第3位 阿部 藤彦 殿 鈴木 敏雄 殿 (三菱重工相模原・金剛寺クラブ)
	第3位 中村 弘志 殿 (湘南クラブ)
シニア男子70	優勝 木本 正之 殿 (湘南クラブ)

シニア女子70	準優勝	筒井まさ子 殿	佐々木サナヘ殿	(フコクテニスクラブ・太陽クラブ)
	第3位	秋山千代子 殿		(太陽クラブ)
シニア男子75	優勝	柳川 真寛 殿	大野 太郎 殿	(金剛寺クラブ ・ひまわりスポーツクラブ)
	第3位	野地 光明 殿		(日本スポーツマンズクラブ)

(4) 関東高校選手権大会

男子個人	優勝	澤田 浩輔 殿	工藤眞明也 殿	(横浜創英高等学校)
女子個人	第3位	吉野 真未 殿	大坪 未侑 殿	(日本大学藤沢高等学校)

(5) 関東レディース選手権大会

女子45	第3位	小野 暁子 殿	門倉久美子 殿	(あじさいクラブ)
シニア女子50	準優勝	櫻井 洋美 殿	森 亜紀子 殿	(茅ヶ崎クラブ・横浜レディース)
シニア女子55	第3位	飯塚あけみ 殿	黒木 真弓 殿	(横浜レディース)

(6) 東日本選手権大会

女子35	第3位	赤澤 千晶 殿		(桜倶楽部)
男子45	優勝	塚原 達也 殿		(せせらぎクラブ)
女子45	優勝	下村万貴子		(フコクテニスクラブ)
シニア女子60	優勝	金子 由美 殿	加藤 君子 殿	(横浜スマイル・三菱重工相模原)
シニア女子70	優勝	秋山千代子 殿		(太陽クラブ)
	準優勝	筒井まさ子 殿	佐々木サナヘ殿	(フコクテニスクラブ・太陽クラブ)
	第3位	田中 町子 殿	石井 順子 殿	(綾瀬テニスクラブ・朝比奈クラブ)
シニア男子75	優勝	柳川 真寛 殿	大野 太郎 殿	(金剛寺クラブ・ひまわりスポーツクラブ)
シニア男子80	優勝	栗田 舜二 殿	荻窪 武晴 殿	(金剛寺クラブ・あしがら21)
シニア女子80	優勝	金内 里子 殿		(洋光台クラブ)

(7) 全国高等学校定時制通信制大会

男子団体	準優勝	県立横浜修悠館高等学校横須賀			
	監督	山田 洵 殿			
	選手	奥田 裕己 殿	高畑 颯人 殿	星野 裕登 殿	
		新川 志穂 殿	梶原 開人 殿	大古場裕紀 殿	
		大道 慎也 殿	畠山 龍樹 殿		



男子個人 準優勝 奥田 裕己 殿 高畑 颯人 殿 (県立横浜修悠館高等学校横須賀)  
第3位 星野 裕登 殿 新川 志穂 殿 (県立横浜修悠館高等学校横須賀)  
第3位 梶原 開人 殿 大古場裕紀 殿 (県立横浜修悠館高等学校横須賀)

(8) 全日本社会人選手権大会

男子45 第3位 塚原 達也 殿 伊藤宗一郎 殿 (せせらぎクラブ)

(9) 全日本シニア選手権大会

シニア女子70 優勝 秋山千代子 殿 (太陽クラブ)  
シニア男子75 第3位 柳川 真寛 殿 大野 太郎 殿 (金剛寺クラブ  
・ひまわりスポーツクラブ)

(10) 日本スポーツマスターズ2019

第3位 神奈川県

監督 井上 和仁 殿 (厚木市役所)  
選手 赤澤恵美子 殿 (せせらぎクラブ) 赤澤 千晶 殿 (桜倶楽部)  
米川 健一 殿 (藤沢市役所) 香川 大輔 殿 (厚木市役所)  
下村万貴子 殿 (フコクテニスクラブ) 門倉久美子 殿 (あじさいクラブ)  
塚原 達也 殿 (せせらぎクラブ) 伊藤宗一郎 殿 (せせらぎクラブ)  
井上 和仁 殿 (厚木市役所) 田辺 智美 殿 (藤沢市役所)

(11) 全日本クラブ選手権大会

女子 優勝 桜倶楽部 A

監督 赤澤 稔 殿  
選手 杉脇麻侑子 殿 堂野 愛佳 殿 檜山ちはる 殿  
保坂ゆり菜 殿 脇田 愛 殿 和田 夏美 殿  
小澤 恵理 殿

4 優秀賞 (団体)

関東実業団リーグ 1部男子 優勝 厚木市役所 殿  
全国高等学校定時制通信制大会 男子 準優勝 県立横浜修悠館高等学校横須賀 殿  
全日本クラブ選手権大会 女子 優勝 桜倶楽部 A 殿

# 議案第1号 2020年度（令和2年度）事業計画案

## <1> 事業方針

### 1. 競技者育成プログラムの推進

(1)一貫指導システムを構築し、ジュニア強化・競技力向上を図る。

### 2. IT化の推進

(1)IT 会員登録システムの活用により、事務処理の効率化と登録料納付の向上を図る。

(2)会員登録システムに連動し審判、技術等級の認定管理を行う。

(3)IT システムを活用して、審判、技術等級の資格チェックと大会申込手続きの効率化を図る。

### 3. 日本連盟主催各種研修会（1級審判員、小・中・高指導者等）への派遣を行う。

### 4. 競技性の向上

#### (1)ゼッケンの着用

県内大会での一般、35、シニアの種別においてもゼッケン着用と審判資格ワッペンを持参し、審判の際は胸に着用し、審判員の意識向上を図る。

高体連及び中体連は、関東、全国大会等の中央大会の神奈川県代表選手については、28年度より指定のゼッケンの着用を義務付けている。

〔白の台布にゴシック体（太文字）で、上段に都道府県名又は所属連盟名、中段に名前、下段に所属名（企業名・クラブ名・学校名）〕

### 5. 協会、学連、高体連、レディース連盟間の交流促進

(1) 生涯スポーツとして愛着を持てるよう各連盟間の交流を図り、潜在する競技人口の維持・拡大に努める。また、交流を通じて競技力の向上を図る。

### 6. 県内普及事業の実施

#### (1) 小学生養成、初心者指導・スポーツ教室・指導者講習会の開催及び助成

・「ソフトテニスルールとマッチの進め方」の冊子を活用（小学生の低学年対象）することにより、小学生の競技に対する理解を深める。

#### (2) 公認審判員資格講習会の開催ならびに審判員の指導育成

#### (3) ジュニア審判普及の促進（小学生と中学生を対象）

・小学生低学年用ジュニア審判マニュアル（日本連盟）を活用し、ルール及び審判制度の理解を深める。

#### (4) マスターレフェリーおよびマスターアンパイヤーの認定（50歳以上）

#### (5) 公認指導員制度の資格取得促進と指導者バンクの活用

・審判講習会事前受付、認定証交付等の事務改善により会員の利便性の向上を図る。

・公認スポーツ指導員、公認ソフトテニスコーチ等の活用並びに、新たな指導者の資格取得を支援し、指導体制の充実を図る。

・指導教本（DVD付き）を基にして、公認スポーツ指導者資格取得・更新のための指導者講習会を行い、一貫指導に向けた体制作りの強化を図る。

・中学及び高校等でソフトテニス未経験の顧問や指導者を対象とした講習会を行う。

- ・日本連盟主催の全国小学生・中学生・高校生指導者研修会に本県から指導者を派遣する。
- (6) 技術等級・指導員資格認定
  - ①技術等級の認定（大会実績、検定会）②名誉指導員の認定
    - ・技術等級制度の周知・徹底を図り、多くの会員に取得させるよう努める。特に検定会による取得の促進を図る。
- (7) 地域グループ・ジュニア育成
  - ・地域グループ・ジュニアの充実を図ることを目的として、地域協会・高体連・中体連に対し、会員登録料から助成する。
- (8) ソフトテニス愛好者増加対策の推進
  - ・中学校校部活動引退後の練習場所を確保し、引退後もプレイできる環境を提供する。またレディースを含めた社会人を対象として愛好者増加対策事業を実施する地域協会等を支援する。
  - ・2015年に上映した「案山子とラケット」のDVD及びBDの紹介、及び非劇場（体育館、公民館等）での上映等を検討し愛好者の増加を図る。補助金の活用（上映費の半分を負担：125,000円、150,000円）
- (9) ソフトテニス週間の実施
  - ・ソフトテニス週間が、10月の体育の日（月）を中心とした1週間であることを啓発し、県内の愛好者が、特に期間中はソフトテニスを楽しむ風土を醸成する。
  - ・10月11日（日）平塚市立軟式庭球場において「第4回スポーツひのまるキッズ神奈川県小学生ソフトテニス親子大会」を開催する。
- 7. ソフトテニスを通じた青少年の健全育成
  - (1) ソフトテニスを通じて自己責任及びフェアプレイの精神を身につけ、マナーを重んじる教育を推進し、青少年の健全育成を図る。
    - ・環境宣言『来た時よりも美しく』フェアプレイ宣言『ありがとう あなたの笑顔とそのマナー』の横断幕を連盟主催大会での掲示やプログラム掲載を行うことにより、環境とマナーの向上を図る。
  - (2) 大会や強化事業を実施する際にごみの分別、持ち帰り等を行うなど、スポーツ活動を通して環境保全を図り、スポーツをする人たち、見る人たちも相等しく地球人として環境保全を推進するための物を大切にする生活習慣を徹底する。
    - ・スポーツと環境保全シンポジウム等、会議への積極的参加
  - (3) スポーツマンとしての倫理教育、青少年の健全育成の推進
    - ・スポーツ活動を通して青少年の自己責任やフェアプレイの精神などを身につけることに、仲間との交流を通じて、コミュニケーション能力の育成や他人に対する思いやりなど、豊かな人間性を育てる青少年の健全育成に取り組むと共にソフトテニスが誰にでも誇れる格調高い競技を目指す。
      - \*試合終了後の握手の励行を徹底推進する。
      - \*ワッペン着用、審判をする際の姿勢・態度等、審判のマナーの向上を図る。
      - \*「フェアプレイで日本を元気に」フェアプレイ宣言キャンペーン活動の継続推進。

- ・「ソフトテニスマナーBOOK」をPRしていく。
- ・マナーチェックシートを活用し、実態調査と指導を継続して行う。
- ・暴力の根絶の徹底を図る。

## 8. 強化事業の実施

### (1) 県内強化事業

- ・国体総合優勝と中央大会上位入賞を目指しての強化合宿・練習会の実施。
- ・競技力向上ジュニア対策強化育成練習（step1・2）ならびに関東中学校研修大会等の実施。

### (2) 県外強化事業

- ・中央大会、近都県大会（関東オープン・川口市対抗・富士宮インドア）、競技者育成プログラム（step3・4）へ積極的に選手団を派遣する。

## 9. 競技団体のあり方・事業運営の調査、研究の実施

- (1) 組織、人口、登録方法の調査の実施。
- (2) 既存大会の整備、実施方法について検討。

## 10. 広報活動の促進

- (1) 大会記録集の作成と一般広報活動の充実を図る。
- (2) 機関誌「ソフトテニス」の定期購読を促進する。
- (3) ホームページの充実
  - ・日本連盟ホームページの周知・活用を図る。
  - ・リニューアルした県連盟ホームページにより、大会結果速報の掲載や県大会申込システムの活用により利便性を図る。
- (4) 日本ソフトテニス連盟 TV の支局である神奈川連盟 TV の積極的な活用を図る
  - ・神奈川連盟 TV の積極的な活用を検討する。具体的には小・中・高・社会人各層のソフトテニス活動の映像配信などの方策検討を行う。

## <2> 大会日程ならびに会場

別紙、「2020年度（令和2年度）神奈川県ソフトテニス連盟大会日程表」のとおり  
 県連盟主催大会の申込受付は、日本連盟の支部大会申込システムを活用して行う。

## <3> 大会要項（中央大会等県外大会）について

※中央大会等県外大会へ出場する場合は、ゼッケンは四隅を止めて、必ず着用すること。

大きさ……B5版（タテ18.2cm、ヨコ25.7cm）

表示方法……団体戦・個人戦共、黒文字ゴシック体太文字上段(1/4) 県名、中段(2/4) 名前、  
 下段(1/4) 所属名の3段式

1. アジア選手権大会日本代表選手予選会（5月4日(月・祭)・5日(火・祭) 三重県四日市市）
  - ・県予選会を行わず、フリー出場とする。ただし、令和元年度の中央大会での実績に基づく資格及び技術等級EX資格がある者に限る。
2. 関東選手権大会（5月30日(土)・31日(日) 栃木県那須塩原市)



- (県代表選出ペア数) …両種別共 4 ペア
- ・中央大会参加資格……技術等級 S P 以上。
8. 全日本実業団選手権大会 (8月8日(土)～10日(月) 三重県鈴鹿市)
    - ・男子、女子共県予選会を実施する。
    - (県代表選出チーム数) ……男子 4 チーム、女子 4 チーム
  9. 全日本クラブ選手権大会 (10月31日(土)・11月1日(日) 千葉県白子町)
    - ・団体戦……県予選会を行わずフリー出場とする。
  10. 全日本レディース決勝大会団体戦 (8月25日(火)～27日(木) 愛知県一宮市)
    - ・全種別県予選会を実施する。ただし、はぎ、さつき、さくら、もも、ふじ、フラワーの 6 種別は県大会のみ。
    - (県代表選出ペア数) ……すみれ 1 ペア、ばら 1 ペア、ゆり 1 ペア、きく 1 ペア、あやめ 1 ペアで 1 チーム
  11. 国民体育大会 (10月9日(金)～10月12日(水) 鹿児島県鹿児島市)
    - ・全種別共予選会・選考会を実施 (第 1 次予選会以降は選考会により県代表選手を決定・県連盟推薦も併用)
  12. 関東小学生選手権大会 (7月4日(土)・5日(日) 栃木県宇都宮市)
    - 全日本小学生選手権大会 (8月13日(木)～16日(日) 福岡県福岡市他)
    - 全国小学生大会 (2021年3月29日(月)～31日(水) 千葉県白子町)
    - ・関東・全日本は県予選会を実施する。選出ペア数……関東は高学年男女各 8 ペア、低学年男女各 4 ペア、全日本は男女各 4 ペア (全国小学生大会はダブルス①5年生の部②4年生以下の部男女各 4 ペア以内、シングルス 6 年生の部男女各 2 名以内)
  13. 関東実業団リーグ (7月4日(土) 千葉県白子町)
    - ・県予選会を行わず、フリー出場とする。
    - ・ダブルス 2 ペア、シングルス 1 名の対抗戦とし、チームの編成は監督 1 名、選手 8 名以内とする。
    - ・5 チームのリーグ戦で同レベル同士が対戦する部制となっている。
  14. 国民体育大会関東ブロック大会 (8月29日(土)～30日(日) 神奈川県厚木市)
    - ・種別 (ブロック選出数) …成年男子(2/8)、成年女子(8/8)、少年男子(4/8)、少年女子(4/8)
  15. 関東レディース選手権大会 (9月29日(火)・30日(水) 埼玉県熊谷市)
    - 9月29日(火) シニア 55・60・70・75
    - 9月30日(水) 一般、35・45・シニア 50・65
    - ・全種別共予選会を実施する。
  16. 関東中学校選手権大会 (8月6日(木)～8日(土) 埼玉県熊谷市)
    - ・男女個人戦 各都県男女 8 ペア
    - ・男女および団体戦 各都県男女 4 チーム
  17. 日本スポーツマスターズ 2020 (9月19日(土)～20日(日) 愛媛県今治市)
    - 種別…35 男女、45 男女、混合 (35 女・45 男)
    - ・全種別共予選会を実施する。

18. 静岡県・神奈川県対抗大会（9月20日（日）小田原市・小田原テニスガーデン）  
 ・全種別共県予選会を行わず、国体代表選手を優先し県連盟が推薦する。
19. 第33回ねんりんピック2020（10月31日（土）～11月2日（月）岐阜県瑞浪市他）  
 ・地域を考慮して県連盟が代表チームを推薦する。（県央ソフトテニス協会を県代表チームとして推薦）\*推薦の順番は小田原⇒県央⇒藤沢⇒平塚⇒横須賀⇒小田原へ戻る  
 （横浜市、川崎市、相模原市は政令市チームとして別に参加）
20. 関東シングルス選手権大会（2021年3月7日（日）茨城県神栖市）  
 種別…シングルス男子・女子 選出数 一般男女各4名、高体連男女各2名  
 ・全種別共予選会または選考会を実施し代表者を推薦する。

#### <4> 2020年度（令和2年度）登録方法と会費について

- 登録方法は、各団体から直接（公財）日本ソフトテニス連盟のホームページにある会員登録システムを活用して県連盟と日本連盟へ登録することとする。ただし、大学は、学連経由とし、レディースは一括登録とする。
- 登録会費は次のとおりとする。

区 分			金 額（年額）
団体登録	社会人団体	県連盟	15,000円（1団体）
	学 連	〃	3,000円（1校）
	高体連	〃	6,000円（1校）
	中体連	〃	2,000円（男女別1校）
	レディース	〃	50,000円（一括）
会員登録	社会人	日本連盟	1,000円（1名）
		県連盟	1,000円（1名）
	学 連	日本連盟	※日本学連経由で登録 500円（1名）
		県連盟	500円（1名）
	高体連	日本連盟	500円（1名）
	中体連	日本連盟	500円（1名）
	小学生	日本連盟	500円（1名）
	指導者	日本連盟	1,000円（1名）

<5> 2020 年度（令和 2 年度）登録補助金について

団体名		
地域協会	1 団体（県連盟分）	4,000 円
	会員登録 1 名（日本連盟分）	200 円
	〃（県連盟分）	100 円
学 連	1 校（県連盟分）	2,000 円
高 体 連	1 校（県連盟分）	4,000 円
	1 名（日本連盟分）	50 円
中 体 連	1 校（県連盟分）	1,900 円
	1 名（日本連盟分）	100 円
レディース	一括	30,000 円

※団体からの登録に対する補助金は、4.管理費、4.運営費補助として、個人からの日本連盟と県連盟への登録に対する補助金は、1.事業費、3.指導普及費、1.指導者、地域、ジュニア育成費で還元する。



## 議案第 2 号 2020 年度予算案

自 2020 年 4 月 1 日

至 2021 年 3 月 31 日

### 1. 総収入支出予算額

項 目	収 入		支 出	
	R2 年度予算額 <small>円</small>	R 元年度予算額 <small>円</small>	R2 年度予算額 <small>円</small>	R 元年度予算額 <small>円</small>
一 般 会 計	40,171,000	39,600,000	40,171,000	39,600,000
特 別 会 計	11,140,000	5,630,000	11,140,000	5,630,000
合 計	51,311,000	45,230,000	51,311,000	45,230,000

#### 特別会計の内訳

項 目	収 入		支 出	
	R2 年度予算額 <small>円</small>	R 元年度予算額 <small>円</small>	R2 年度予算額 <small>円</small>	R 元年度予算額 <small>円</small>
国 体 関 係 費	3,540,000	3,160,000	3,540,000	3,160,000
競技力向上補助事業費	2,400,000	2,470,000	2,400,000	2,470,000
国体関東ブロック大会費	5,200,000	0	5,200,000	0
合 計	11,140,000	5,630,000	11,140,000	5,630,000

特 別 基 金
---------

令和 2 年 3 月 15 日現在在 300,000 円

## 2. 一般会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

款	項	目	R2 年度予算額	R 元年度予算額	差 引 額	説 明
1.		登録会費収入	17,015,000	17,448,000	△433,000	別紙参照 (22 ページ)
	1.	団体登録料	3,455,000	3,483,000	△28,000	
		1. 社会団体	1,320,000	1,350,000	△30,000	
		2. 学連	33,000	33,000	0	
		3. 高体連	792,000	780,000	12,000	
		4. 中体連	1,260,000	1,270,000	△10,000	
		5. レディース連盟	50,000	50,000	0	
	2.	会員登録料	13,560,000	13,965,000	△405,000	
		1. 日本連盟	12,470,000	12,845,000	△375,000	
		2. 県連盟	1,090,000	1,120,000	△30,000	
2.		事業収入	16,620,000	16,401,000	219,000	
	1.	大会参加料	6,590,000	6,501,000	89,000	別紙参照 (23 ページ)
	2.	審判関係収入	9,830,000	9,700,000	130,000	
		1. 講習会参加料	230,000	200,000	30,000	
		2. 認定料	8,500,000	8,500,000	0	
		3. ハンドブック収入	1,100,000	1,000,000	100,000	
	3.	技術等級関係収入	200,000	200,000	0	
		1. 認定料	200,000	200,000	0	
3.		賛助会費収入	900,000	850,000	50,000	
	1.	賛助会費収入	900,000	850,000	50,000	
4.		補助金収入	3,786,000	3,601,000	185,000	別紙参照 (24 ページ)
	1.	日本連盟	3,646,000	3,461,000	185,000	
	2.	大会実行委員会	40,000	40,000	0	
	3.	関東ソフトテニス連盟	100,000	100,000	0	
5.		雑収入	1,350,000	800,000	550,000	
	1.	雑収入	1,350,000	800,000	550,000	ひのまるキッズ親子大会支援金、広告料、代議員会総親会費等
6.		繰越金	500,000	500,000	0	
	1.	繰越金	500,000	500,000	0	前年度繰越金
		合 計	40,171,000	39,600,000	571,000	

(支出の部)

単位：円

款 項	目	R2 年度予算額	R 元年度予算額	差 引 額	説 明
1.	事業費	20,829,000	19,989,000	840,000	
	1. 大会関係費	2,360,000	2,200,000	160,000	
	1. 社会人大会	900,000	900,000	0	
	2. シニアフェスタ	140,000	140,000	0	
	3. 全日本レディース大会予選	70,000	70,000	0	
	4. 小学生選手権	300,000	90,000	210,000	※日本連盟補助 小学生選手権大会 30,000
	5. 中学選手権・高校国体予選	600,000	550,000	50,000	※日本連盟補助 中学選手権大会 30,000
	6. 関東高校選手権大会	200,000	0	200,000	※関東連盟補助 大会運営補助金 100,000
	7. 第75回国体関ブロ特別会計繰出金	150,000	0	150,000	特別会計繰出金 (21 ページ)
	8. 親子大会	0	250,000	△250,000	ソフトテニス週間
	9. 関東中学選手権大会	0	200,000	△200,000	※関東連盟補助
	2. 大会参加料	2,679,000	2,779,000	△100,000	
	1. 大会参加料	2,679,000	2,779,000	△100,000	別紙参照 (24 ページ)
	3. 指導普及費	4,200,000	3,800,000	400,000	
	1. 指導者、地域、ジュニア育成費	2,800,000	2,900,000	△100,000	※日本連盟補助 愛好者増加対策 150,000 地域・ジュニア育成 2,403,000 指導者研修会旅費 28,000
	2. 小学生・中学生全国大会派遣費	800,000	500,000	300,000	※日本連盟補助 全日本小学生交通費 355,000 ※伊勢実行委員会補助 都道府県中学生大会 20,000 ※白子実行委員会補助 全国小学生大会 20,000
	3. ソフトテニス週間関係費	400,000	150,000	250,000	※日本連盟補助 100,000 ソフトテニス週間 (親子大会)
	4. その他指導普及費	200,000	250,000	△50,000	※日本連盟補助 日本スポーツマスターズ 150,000
	4. 競技力向上費	2,500,000	2,170,000	330,000	
	1. 選手強化費	650,000	650,000	0	選手強化費 ※日本連盟補助 競技者育成推進費 400,000
	2. 国体関係費特別会計繰出金	1,200,000	800,000	400,000	特別会計繰出金 (19 ページ)
	3. 競技力向上補助事業費特別会計繰出金	650,000	720,000	△70,000	特別会計繰出金 (20 ページ)
	5. 審判関係費	6,990,000	6,940,000	50,000	
	1. 審判講習会関係費	160,000	160,000	0	
	2. 認定料	5,900,000	5,900,000	0	
	3. ハンドブック代	880,000	800,000	80,000	
	4. その他審判関係費	50,000	80,000	△30,000	

単位：円

款	項	目	R2 年度予算額	R 元年度予算額	差 引 額	説 明	
6.	技術等級関係費		130,000	130,000	0		
	1.	認定料	110,000	110,000	0		
	2.	その他技術等級関係費	20,000	20,000	0		
	7.	広報活動費		800,000	750,000	50,000	
		1.	大会記録集作成費	150,000	150,000	0	
		2.	広報活動費	650,000	600,000	50,000	
	8.	表彰費		1,170,000	1,220,000	△50,000	
		1.	代議員会表彰費	320,000	320,000	0	
2.		主催大会表彰費	850,000	900,000	△50,000		
2.	加盟費		385,000	385,000	0		
	1.	日本連盟	150,000	150,000	0		
	2.	東日本連盟	30,000	30,000	0		
	3.	関東連盟	70,000	70,000	0		
	4.	県体育協会	135,000	135,000	0		
3.	会員登録関係費		12,490,000	12,875,000	△385,000		
	1.	日本連盟登録料	12,470,000	12,845,000	△375,000	社会人@1,000×1,000名 高校生@500×3,020名 中学生@500×18,200名 小学生@500×400名 指導者@1,000×660名	
	2.	会員登録事務費	20,000	30,000	△10,000		
4.	管理費		6,269,000	6,045,000	224,000		
	1.	事務局費	1,200,000	1,200,000	0		
	2.	会議費		1,100,000	850,000	250,000	
		1.	代議員会費	450,000	450,000	0	
		2.	理事会費	200,000	250,000	△50,000	
		3.	その他会議費	450,000	150,000	300,000	
	3.	一般管理費		1,830,000	1,830,000	0	
		1.	備消耗品費	90,000	90,000	0	
		2.	印刷費	750,000	750,000	0	
		3.	通信運搬費	400,000	400,000	0	
		4.	旅費	180,000	180,000	0	
		5.	雑費	410,000	410,000	0	
	4.	運営費補助		2,139,000	2,165,000	△26,000	
		1.	地域協会	352,000	364,000	△12,000	@4,000×88団体
		2.	学連	32,000	34,000	△2,000	@2,000×11校+10,000
3.		高体連	528,000	540,000	△12,000	@4,000×132校	
4.		中体連	1,197,000	1,197,000	0	@1,900×630校	
5.		レディース連盟	30,000	30,000	0	一括	
5.	予備費		198,000	306,000	△108,000		
	1.	予備費	198,000	306,000	△108,000		
合 計			40,171,000	39,600,000	571,000		

### 3. 特別会計

#### (1) 国体関係費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R2年度予算額	R元年度予算額	差 引 額	説 明
1 繰越金	200,000	200,000	0	前年度繰越金
2 国体派遣費	1,200,000	1,200,000	0	県国体派遣補助
3 補助金	160,000	160,000	0	県体協一般健康診断費補助金
4 国体協力金	145,000	127,000	18,000	国体予選会参加者
5 負担金	625,000	650,000	△25,000	役員・選手負担金・健康診断選手
6 雑収入	10,000	23,000	△13,000	寄付金等
7 一般会計繰入金	1,200,000	800,000	400,000	一般会計繰入金
合 計	3,540,000	3,160,000	380,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R2年度予算額	R元年度予算額	差 引 額	説 明
1 旅 費	60,000	60,000	0	連絡旅費
2 通信運搬費	20,000	20,000	0	郵便料
3 会議費	40,000	40,000	0	打ち合わせ等会議費
4 印刷費	10,000	10,000	0	強化、結果報告等印刷費
5 大会参加料	40,000	50,000	△10,000	ブロック・中央大会参加料
6 強化費	600,000	600,000	0	選手強化関係費
7 派遣費	2,100,000	2,100,000	0	中央大会派遣関係費
8 雑 費	450,000	50,000	400,000	ユニホーム代等
9 健康診断費	220,000	230,000	△10,000	一般健康診断経費
合 計	3,540,000	3,160,000	380,000	

## (2) 競技力向上補助事業費特別会計収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目	R2 年度予算額	R 元年度予算額	差 引 額	説 明
1 県体育協会補助金	1,500,000	1,500,000	0	選手強化、ジュニア強化補助金
2 一般会計繰入金	650,000	720,000	△70,000	競技団体負担金
3 参加者負担金	250,000	250,000	0	役員、選手参加負担金
合 計	2,400,000	2,470,000	△70,000	

(支出の部)

単位：円

科 目	R2 年度予算額	R 元年度予算額	差 引 額	説 明
1 謝 金	500,000	500,000	0	指導者謝金
2 旅 費	590,000	550,000	40,000	指導者、選手宿泊費、交通費
3 需 用 費	600,000	600,000	0	消耗品（ボール等）、印刷費
4 通 信 運 搬 費	10,000	20,000	△10,000	切手代
5 保 険 料	150,000	200,000	△50,000	傷害保険料
6 使用料・賃借料	250,000	300,000	△50,000	コート使用料
小 計	2,100,000	2,170,000	△70,000	(補助対象経費)
7 そ の 他	300,000	300,000	0	(補助対象外経費) 昼食、飲物代等
合 計	2,400,000	2,470,000	△70,000	

## (3) 第75回国体関東ブロック大会特別収支予算書

(収入の部)

単位：円

科 目		予算額	説 明
1	実行委員会補助金	4,900,000	第75回国民体育大会関東ブロック大会実行委員会補助金
2	関東連盟補助金	50,000	関東ソフトテニス連盟補助金
3	一般会計繰入金	150,000	一般会計繰入金
4	雑 収 入	100,000	広告料等
合 計		5,200,000	

(支出の部)

単位：円

科 目		予算額	説 明
1	謝 金	1,040,000	役員・看護師謝金
2	旅 費	2,000,000	役員・補助員交通費、宿泊費等
3	消 耗 品 費	1,100,000	ボール代、役員補助員服飾代等
4	食 糧 費	500,000	弁当、飲料、打合せ会議費等
5	印 刷 製 本 費	20,000	会議資料印刷代
6	通 信 運 搬 費	70,000	郵便料等
7	使用料・賃借料	400,000	テント、テーブル、椅子等
8	そ の 他	70,000	記念品代等
合 計		5,200,000	

収支差引額 0円

別 表	2020 年度予算案
-----	------------

収 入

1. 登録会費収入（17,015,000 円）の内訳

科 目	R2 年度予算		R 元年度予算		備 考
	数	金 額	数	金 額	
社会団体登録料	88	1,320,000	90	1,350,000	
大学団体登録料	11	33,000	11	33,000	
高体連団体登録料	132	792,000	130	780,000	
中体連団体登録料	630	1,260,000	635	1,270,000	
レディース団体登録料	年額	50,000	年額	50,000	
団体登録料計		3,455,000		3,483,000	
会員登録料 (社会人団体 日本連盟)	1,000	1,000,000	1,030	1,030,000	
〃 (社会人団体 県連盟)	1,000	1,000,000	1,030	1,030,000	
〃 (学 連 県連盟)	180	90,000	180	90,000	
〃 (高体連 日本連盟)	3,020	1,510,000	3,170	1,585,000	
〃 (中学生 日本連盟)	18,200	9,100,000	18,700	9,350,000	
〃 (小学生 日本連盟)	400	200,000	430	215,000	
〃 (指導者 日本連盟)	660	660,000	665	665,000	
会員登録料計		13,560,000		13,965,000	
合 計		17,015,000		17,448,000	



## 2. 大会参加料収入（6,590,000 円）の内訳

大会名	R2 年度予算			R 元年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
1 関東オープン大会	30	5,000 円	150,000 円	31	4,000 円	124,000 円
2 シングルス・ミックス大会	30	3,000	90,000	40	3,000	120,000
3 春季男女大会	230	3,000	690,000	240	3,000	720,000
4 秋季男女大会	180	3,000	540,000	160	3,000	480,000
5 夏季チーム対抗大会	14	7,000	98,000	15	7,000	105,000
6 勝抜チーム対抗大会	8	6,000	48,000	8	6,000	48,000
7 県一般選手権大会	195	3,000	585,000	200	3,000	600,000
8 関東大会県予選会	195	4,000	780,000	210	4,000	840,000
9 東日本選手権大会	120	5,000	600,000	95	5,000	475,000
10 社会人大会県予選会	70	4,000	280,000	80	4,000	320,000
11 全日本大会県予選会	40	4,000	160,000	45	4,000	180,000
12 実業団大会県予選会	8	15,000	120,000	10	15,000	150,000
13 中学校選手権大会	296	1,000	296,000	296	1,000	296,000
14 国体少年男女県予選会	170	500	85,000	170	500	85,000
15 国体成年男女県予選会	30	2,000	60,000	30	2,000	60,000
16 関東家庭婦人県予選会	50	4,000	200,000	60	4,000	240,000
17 中学校団体対抗大会	64	3,000	192,000	64	3,000	192,000
18 関東実業団リーグ	7	21,000	147,000	9	21,000	189,000
19 全日本クラブ選手権大会	19	16,000	304,000	23	16,000	368,000
20 全日本シニア選手権大会	40	5,000	200,000	50	5,000	250,000
21 日本スポーツマスターズ	8	4,000	32,000	9	4,000	36,000
22 シニアフェスタ	16	6,000	96,000	23	6,000	138,000
23 全日本小学生選手権	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
24 県小学生選手権大会	400	750	300,000	40	750	30,000
25 都道府県全日本中学生	2	20,000	40,000	2	20,000	40,000
26 全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
27 日本実業団リーグ	2	30,000	60,000	3	30,000	90,000
28 ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	2	2,000	4,000
29 親子大会	150	1,500	225,000	150	1,500	225,000
30 国体シングルス県予選会	12	4,000	48,000			0
31 関東シングルス大会	10	4,000	40,000	6	4,000	24,000
32 アジア選手権大会予選会	3	4,000	12,000	3	4,000	12,000
33 全日本混合ダブルス選手権	10	5,000	50,000			0
合計			6,590,000			6,501,000

### 3. 補助金収入（3,786,000 円）の内訳

項 目	R2 年度予算		H31 年度予算	
	内 容	金 額	内 容	金 額
日本ソフトテニス連盟	中学生選手権大会	30,000 <sup>円</sup>	中学生選手権大会	30,000 <sup>円</sup>
〃	小学生選手権大会	30,000	小学生選手権大会	30,000
〃	地域クラブ育成	332,000	地域クラブ育成	345,000
〃	ジュニア育成	2,071,000	ジュニア育成	2,140,000
〃	ソフトテニス週間	100,000	ソフトテニス週間	100,000
〃	全日本小学生交通費	355,000	全日本小学生交通費	88,000
〃	競技者育成推進	400,000	競技者育成推進	400,000
〃	日本スポーツマスターズ	150,000	日本スポーツマスターズ	150,000
〃	愛好者増加対策	150,000	愛好者増加対策	150,000
〃	指導者研修会交通費	28,000	指導者研修会交通費	28,000
大会実行委員会	全国小学生大会	20,000	全国小学生大会	20,000
〃	都道府県中学生大会	20,000	都道府県中学生大会	20,000
関東ソフトテニス連盟	関東高校選手権大会	100,000	関東高校選手権大会	0
〃	関東中学選手権大会	0	関東中学選手権大会	100,000
合 計		3,786,000		3,601,000

### 支 出

#### 1. 大会参加料（2,679,000 円）の内訳

大 会 名	R2 年度予算			R 元年度予算		
	参加数	参加料	金額	参加数	参加料	金額
関東オープン大会	30	4,000 <sup>円</sup>	120,000 <sup>円</sup>	31	4,000 <sup>円</sup>	124,000 <sup>円</sup>
関東選手権大会	180	4,000	720,000	190	4,000	760,000
東日本選手権大会	120	4,000	480,000	95	4,000	380,000
実業団選手権大会	4	25,000	100,000	4	25,000	100,000
全日本社会人選手権大会	40	4,000	160,000	50	4,000	200,000
全日本選手権大会	6	4,000	24,000	6	4,000	24,000
関東家庭婦人大大会	45	4,000	180,000	45	4,000	180,000
関東実業団リーグ	7	20,000	140,000	9	20,000	180,000
全日本クラブ選手権大会	19	15,000	285,000	23	15,000	345,000
都道府県全日本中学生	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
全日本シングルス大会	4	4,000	16,000	4	4,000	16,000
全日本シニア選手権大会	40	4,000	160,000	50	4,000	200,000
日本スポーツマスターズ	1	60,000	60,000	1	60,000	60,000
全国小学生大会	20	2,000	40,000	20	2,000	40,000
全日本小学生選手権大会	2	10,000	20,000	2	10,000	20,000
日本実業団リーグ	2	30,000	60,000	3	30,000	90,000
ジュニアジャパンカップ	1	2,000	2,000	2	2,000	4,000
関東シングルス大会	10	4,000	40,000	6	4,000	24,000
アジア選手権大会予選	3	4,000	12,000	3	4,000	12,000
全日本混合ダブルス選手権	10	4,000	40,000			0
合 計			2,679,000			2,779,000

## 代議員

所属団体名	代議員名
横浜ソフトテニス協会	西村 泰 富永理嗣
川崎市ソフトテニス協会	清水 孝 竹下久則
横須賀ソフトテニス協会	石上明伸 奥平重則
小田原ソフトテニス協会	柳川真寛 本多秋晴
藤沢ソフトテニス協会	前原邦生 法伝寺裕之
平塚市ソフトテニス協会	土屋真二 柏木雅昭
県央ソフトテニス協会	黄金井哲也 田中 昇
相模原市ソフトテニス協会	秋山千代子 柳川守造
県レディースソフトテニス連盟	石井順子 岸川廣子
県学生ソフトテニス連盟	中村勇貴 高橋怜士
県高体連ソフトテニス専門部	山本 修 荒木律彦
県中体連ソフトテニス部	井上春彦 樋口 顕太郎